

令和２年度 第１回勝浦市地域公共交通活性化協議会 会議録

１．日 時 令和２年６月２３日（火） １３時３０分から

２．開催場所 勝浦市役所 ４階 大会議室

３．出席者

【委員】別紙のとおり

【事務局】勝浦市企画課長（長田） 政策推進係長（渡邊）

４．会議次第

１．開 会

２．報 告

（１）令和元年度勝浦市地域公共交通活性化協議会事業報告及び決算報告について

（２）令和元年度予約制乗合タクシー（デマンドタクシー）の運行実績について

３．議 題

（１）令和２年度勝浦市地域公共交通活性化協議会事業計画（案）及び予算（案）について

（２）令和３年度地域公共交通確保維持事業に係る生活交通確保維持改善計画について

（３）その他

４．閉 会

５．概 要

（事務局・長田）

定刻となりましたので、ただ今より、令和２年度第１回勝浦市地域公共交通活性化協議会を開催いたします。私は勝浦市企画課の長田と申します。どうぞ宜しくお願いいたします。

始めに、資料の確認をさせていただきます。

- ・会議次第書及び会議資料
- ・生活交通確保維持改善計画（案）
- ・デマンドタクシーのパンフレット
- ・ＪＲ東日本ニュース

以上となります。お手元にございますでしょうか。

次に、委員の皆様をご紹介します。

- ・勝浦市の竹下副市長でございます。
- ・国土交通省関東運輸局千葉運輸支局首席運輸企画専門官の斯波様でございます。
- ・千葉県総合企画部交通計画課企画調整班班長の渡邊様、本日は代理として櫻井様に出席いただいております。
- ・勝浦警察署交通課長の飴谷様でございます。
- ・夷隅土木事務所所長の町田様、本日は代理として石渡様に出席いただいております。
- ・千葉県バス協会・専務理事の成田様、本日は欠席でございます。
- ・千葉県タクシー協会常任理事外房支部長の太矢様でございます。
- ・東日本旅客鉄道株式会社・勝浦駅長の鶴岡様でございます。
- ・小湊鉄道株式会社事業部企画課長の進藤様でございます。

- ・鴨川日東バス(株) 代表取締役の土田様でございます。
- ・勝浦合同自動車(有)取締役支配人の古川様でございます。
- ・小湊鉄道労働組合書記長の古市様でございます。
- ・勝浦市区長会連絡協議会副会長の關様でございます。
- ・勝浦市民生委員児童委員協議会会長の山本様でございます。
- ・勝浦市社会福祉協議会監事の黒川様でございます。
- ・勝浦市都市建設課長川上でございます。
- ・勝浦市福祉課長軽込は本日欠席で、代理として栗原でございます。
- ・勝浦市学校教育課長吉野は本日欠席で、代理として関でございます。
- ・勝浦市高齢者支援課長元吉でございます。

最後に事務局の勝浦市企画課長田と渡邊でございます。よろしくお願いいたします。

次に、本日の出席者数について報告いたします。委員総数19名のうち、出席者数は18名です。うち代理出席者4名、欠席委員1名より委任状を提出いただいております、委員総数の過半数に達していることを報告いたします。

次に、本会議につきましては、原則公開としておりますが、現在のところ、傍聴の申出がございませんことを報告いたします。

私の方からは以上でございます。これより議事に入りますが、進行につきましては、会長の竹下副市長にお願いいたします。会長よろしくお願いいたします。

(会長・竹下)

それでは議長を仰せつかっておりますので、私の方で議事進行を務めさせていただきます。本日は大変お忙しい中、皆様にはお越しいただきまして本当にありがとうございます。心から感謝申し上げます。それでは本日、第1回目の勝浦市地域公共交通活性化協議会を開催したいと思います。本日ご審議いただく案件につきましては、報告事項が2件、議題が2件でございます。それでは早速ですが、報告事項1件目「令和元年度勝浦市地域公共交通活性化協議会事業報告及び決算報告について」事務局より説明願います。

(事務局・渡邊)

それでは、最初に令和元年度勝浦市地域公共交通活性化協議会の事業報告をさせていただきます。資料の3ページをご覧ください。

昨年度、会議は2回開催いたしました。1回目は6月21日、報告事項といたしまして、平成30年度の本協議会の事業報告・決算報告、それから、同じく平成30年度の予約制乗合タクシー（デマンドタクシー）の運行実績、そして、移動困難者調査の最終報告及び千葉工業大学との連携による追加調査について。議題としては、予約制乗合タクシー（デマンドタクシー）の運行事業者の選定についてございまして、デマンドタクシーの運行事業者といたしまして令和元年10月からの5年間、これまでと同様に小湊鉄道(株)に運行業務委託することについて承認をいただいたものでございます。また、当協議会の副会長・監査を選任いたしました。任期は2年で、委員の変更があった場合は、副会長・監査の役職も引き継いでいただいております。現時点では資料1ページの委員名簿のとおりとなっております。

2回目の会議は令和元年8月27日、議題といたしまして、デマンドタクシーの自由乗降場所の拡大について、具体的には浜行川地区・下大沢地区の追加についてご承認いただいたものでございます。

会議のほかの事業内容といたしまして、令和２年度分の地域公共交通確保維持事業に係る生活交通確保維持改善計画の認定申請書の提出、具体的にはデマンドタクシーの運行に係る国庫補助金の交付を受けるためのものがございます。

また、令和元年度分の同事業に係る事業評価の提出、さらには、千葉工業大学との連携による移動困難者に関する追加調査を実施いたしました。この調査について、現在、集計中でございます。集計が終わり次第、千葉工業大学へデータを送り、分析等実施していただくこととなっております。以上が令和元年度の事業報告でございます。

次に令和元年度の本協議会の決算報告でございますが、資料の４ページをご覧ください。

歳入から申し上げますと、当協議会の運営に係る経費の負担金として 271,000 円勝浦市から受け入れました。

歳出でございますが、会議費として支出済額 83,640 円。こちらは２回開催した会議にご出席いただきました委員への報酬及び旅費でございます。次に事務費といたしまして、支出済額 5,760 円。こちらは委員報酬・旅費のお支払いの際の振込手数料でございます。

支出合計、支出済額で 86,880 円。

歳入・歳出の差額 184,120 円については、勝浦市の一般会計に戻すこととなっており、繰越額は 0 円となります。

なお、この決算内容について資料の５ページのとおり、適正であることを監査役であります、關様・黒川様に確認していただいております。

以上で、令和元年度の事業報告及び決算報告の説明を終わります。

（会長・竹下）

ただ今、事務局より説明がありました、「令和元年度勝浦市地域公共交通活性化協議会事業報告及び決算報告について」ご質問・ご意見等がありますでしょうか。

ご質問・ご意見がないようですので次に移ります。「令和元年度予約制乗合タクシーの運行実績について」事務局より説明を求めます。

（事務局・渡邊）

それでは、令和元年度の予約制乗合タクシー（デマンドタクシー）の運行実績について説明いたします。資料の６ページをご覧ください。

最初に、各グラフの説明をいたします。上のグラフの青い棒グラフについては、ひと月ごとの乗車人数で、左側の目盛りとなります。令和元年度においては、ひと月あたり 400 人から 500 人の間で推移しております。また、折れ線グラフについては、各月の１日当たりの平均乗車人数で、右側が目盛りとなります。令和元年度については、各月 20 人前後で推移しております。

下の方の円グラフについては、左が「曜日別の乗車人数」でございます。数値の見方は、月曜日が 791 人・14%となります。火曜日と金曜日が多少多くなっている程度でございます。

中央の円グラフは「便別の乗車人数」でございます。２便・３便の利用が多くなっております。

左の円グラフは「目的地別の乗車人数」でございます。多くが医療機関やスーパーなどの商業施設、鉄道駅への利用となっております。

円グラフの下の方の折れ線グラフは、運転免許証返納者による乗車人数の推移です。

右下の四角く囲った中に記載しましたが、令和元年度の予約制乗合タクシーの運行実績を総括いたしまして、乗車人数 5,772 人・運行日数 291 日・１日当たり乗車人数 19.8 人。

考察といたしまして、乗車人数は前年度と比較して 500 人以上増加しております。１日当たり

の乗車人数は19.8人であり、生活交通確保維持改善計画における目標値であります19.0人を達成することができました。その要因としては、高齢者の自動車運転に対する安全意識の高まり等によりデマンドタクシーの利用が増えたものと考えられますが、令和元年4月より運転免許証返納者への乗車料金の割引制度を導入したことも相乗効果として現れているものと考えられます。運転免許証返納者への割引制度については、引き続き周知に努めてまいりたいと考えております。

また、昨年9月末で鴨川日東バスが運行していた、鴨川市と本市の興津駅・行川アイランドを結ぶバス路線が廃止となったことにより、10月より下大沢・浜行川地区を運行区域に追加いたしました。このことによる利用者の増加は今のところ顕著には表れていませんので、同地域における周知に努めていきたいと思っております。

例年、冬場の乗車人数は減少傾向にありますが、令和元年度に関しては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための不要不急の外出自粛要請等により、春になっても減少したままで推移しています。本年4月・5月においても乗車人数はひと月330人程度となっておりますが、地域住民の生活にとって重要な移動手段であることから、利用者へのマスク着用の呼びかけや、車両の消毒等の対応により運行を維持してまいりたいと考えております。

以上で、令和元年度の予約制乗合タクシー（デマンドタクシー）の運行実績について説明を終わります。

（会長・竹下）

ただ今、事務局より説明がありました「令和元年度予約制乗合タクシーの運行実績について」ご質問・ご意見等がありますでしょうか。

（斯波委員）

千葉運輸支局の斯波でございます。令和2年の4月5月においても乗車人数の減少傾向が続いているという説明がありましたけども、概算でどの程度の乗車人数となっておりますでしょうか。

（事務局・渡邊）

4月5月ともにですが、330人程度の乗車人数となっておりますので、折れ線グラフでいいますと、3月からさらに減少しているということになります。

（会長・竹下）

ほかに何かございますでしょうか。

（石渡・委員代理）

運転免許証返納者への割引というのは具体的にどのくらいの割引でしょうか。

（事務局・渡邊）

通常料金が400円のところを200円割引しますので半額ということになります。

（会長・竹下）

ほかに何かございますか。

よろしいでしょうか。それでは、ご質問・ご意見がないようでございますので、報告事項につきましては以上で終わります。

続きまして議題に入ります。令和２年度勝浦市地域公共交通活性化協議会事業計画（案）及び予算（案）について」事務局より説明を求めます。

（事務局・渡邊）

令和２年度の「勝浦市地域公共交通活性化協議会の事業計画について」ご説明いたします。資料の７ページをご覧ください。

会議の開催につきましては、今年度は３回の開催を予定しております。１回目が本日で、２回目が１０月、３回目が来年２月。議題につきましては、資料記載の内容を予定しておりますが、開催時期、また議題につきましては、あくまで予定でございまして、事業の進捗等により変更となる場合がございます。

会議以外の事業内容といたしましては、千葉工業大学との連携による移動困難者に関する追加調査の結果分析・対策検討、令和３年度地域公共交通確保維持事業に係る生活交通確保維持改善計画の提出、令和２年度地域公共交通確保維持事業に係る事業評価の提出を予定しております。

次に、「令和２年度勝浦市地域公共交通活性化協議会の予算（案）について」ご説明いたします。資料の８ページをご覧ください。

まず、歳入についてでございますが、負担金として 205,000 円。勝浦市から本協議会に支払われる負担金でございます。

次に、歳出についてでございますが、会議費として 197,000 円。会議に出席いただきました委員への報酬と旅費でございます。また、事務費として 8,000 円。こちらは会議費の支払いに伴う振込手数料でございます。歳出合計 205,000 円となります。

以上で、「令和２年度勝浦市地域公共交通活性化協議会事業計画（案）及び予算（案）について」説明を終わります。

（会長・竹下）

ただ今、事務局より説明がありました「令和２年度勝浦市地域公共交通活性化協議会事業計画（案）及び予算（案）について」ご質問・ご意見等がありますでしょうか。

（事務局・渡邊）

補足の説明をさせていただきます。先ほどご説明した事業報告の中で「千葉工業大学との連携による移動困難者に関する追加調査」について報告させていただきましたが、内容を振り返りますと、大多喜町から市街地へと向かう途中のエリアで、国道に路線バスが走っておりますが、御宿町と接する東側のエリアについては、バス停から遠くなっていることから、総野地区全体と、公共交通がない地域として南部に位置する川津地区を調査対象地域とし、この地域に住んでいる方に対して、普段の買い物等の移動手段はどのようにしているかなどの調査をいたしました。現在、市で調査結果のデータ化をしており、まとめましたら大学の方へ引渡し、分析・対策案の検討をしていただくこととなっております。

（会長・竹下）

他にご質問・ご意見はございませんか。ないようですので、それではお諮りいたします。「令和２年度勝浦市地域公共交通活性化協議会事業計画（案）及び予算（案）について」ご異議ありませんか。

異議なしと認めます。「令和２年度勝浦市地域公共交通活性化協議会事業計画（案）及び予算

（案）について」は承認されました。

次に、「令和３年度地域公共交通確保維持改善事業に係る生活交通確保維持改善計画について」を議題とします。事務局より説明を求めます。

（事務局・渡邊）

令和３年度地域公共交通確保維持事業に係る生活交通確保維持改善計画についてご説明いたします。別冊となっております資料をご覧ください。

まず、地域公共交通確保維持事業の説明ですが、これは国の事業で「地域特性や実情に応じた最適な生活交通ネットワークを確保・維持するために、鉄道や路線バス等の幹線交通を補完するようなコミュニティバスやデマンドタクシー等の運行を支援する」事業です。

勝浦市においては、予約制乗合タクシー（デマンドタクシー）がこれに当たりまして、運行に係る経費の一部を支援していただいております。

この補助金を受ける条件として、地域内で公共交通について協議する場、すなわち本協議会の設置と、協議会での協議を経た生活交通確保維持改善計画の認定が必要となります。

計画自体は例年とほぼ変わりはありませんので、詳細の説明は省略させていただきますが、昨年度のデマンドタクシーの運行実績を踏まえ、引き続き運行を行っていくことを前提に、資料のとおり生活交通確保維持改善計画を提出することについて、ご承認いただければと思います。

なお、計画書の２番、地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果の（１）事業の目標につきましては、これまで「１日当たり乗車人数１９人」としておりましたが、運行区域の拡大や運転免許証返納者への割引などによる利用増加を見込みまして、令和３年度からは「１日当たり乗車人数２０人」といたしました。

説明は以上でございます。

（会長・竹下）

ただ今、事務局より説明がありました「令和３年度地域公共交通確保維持改善事業に係る生活交通確保維持改善計画について」ご質問・ご意見等がありますでしょうか。

（斯波委員）

勝浦市地域公共交通活性化協議会の承認を受けた後に国の方に申請いただく形となっておりますけども、この国への提出期限につきましては、コロナウイルスの影響もございまして、本来６月末となっておりますが、今年は７月の末までということになっております。また、昨年度から要綱が若干改正となっており、様式も変更されておりますのでご注意ください。提出していただいた後、審査の過程で文言等の修正を依頼するかも分かりませんがよろしくお願いします。

（事務局・渡邊）

提出期限の７月末への変更については承知しております。また、新しい様式も届いておりますので、今一度確認をし提出させていただきたいと思います。

（会長・竹下）

ほかにご質問・ご意見はございませんか。

それではお諮りいたします。「令和３年度地域公共交通確保維持改善事業に係る生活交通確保維持改善計画について」ご異議ありませんか。

異議なしと認めます、「令和3年度地域公共交通確保維持改善事業に係る勝浦市生活交通ネットワーク計画について」は承認されました。

これにて「議題」については終了となります。

次に、その他として何かありますでしょうか。

(事務局・渡邊)

事務局より失礼します。本日、交通事業者様にもご出席いただいておりますので、新型コロナウイルス感染症の影響等、お話いただける範囲で構いませんので、近況についてお話いただけると幸いです。

(会長・竹下)

今、事務局から交通事業者より新型コロナウイルス感染症の影響等の近況について伺いたいとのことであります。私のほうから指名させていただきますので、簡単にお話願えればと思います。最初に、J R勝浦駅の鶴岡駅長お願いいたします。

(鶴岡委員)

勝浦駅の鶴岡でございます。J Rの状況ですが、やはり3月4月、5月に入ってもまず観光で移動される方がいないということで、特急列車を利用される方がほとんど見えないという形です。中学校、高校の学生さんも休校になってましたので、駅としても賑わいがまったくないというような状況が続いていました。学生が戻ってからは多少賑やかさではありますが、やはり旅行で勝浦を訪れてくれる方が見受けられないという状況は続いております。仕事で利用される方は多少出てまいりましたが、テレワークの推進というのもあって、自宅で業務をされる方が出てきているのかなと思います。勝浦のエリア的にはもともとそんなにいらっしゃらないかとは思いますが、J R全体で見るとかなりご利用の方は減っております。都心部にいたっては多少利用者が増えてきたというのはありますけども、外房線沿線については、鎌取付近で若干車内の混雑が見られるということは聞いておりますが、茂原辺りではそんなに混雑している状況とは聞いておりません。これから県をまたいでの移動が可能となりましたので、今後勝浦の地に他県からも来ていただけたらとJ Rとしても願っておりますので、もしお知り合いの方がいましたら是非J Rを使っただけのようにお話いただけたらと思います。J Rのほうからは以上となります。

(会長・竹下)

ありがとうございます。続きまして小湊鉄道株式会社の進藤様お願いいたします。

(進藤委員)

小湊鉄道の進藤と申します。新型コロナウイルスの影響によりまして弊社のほうも収入が落ちております。高速バス、路線バスともに前年比にしますと、およそ6割から7割くらいの減少率となっております。路線バスについてはダイヤを調整しまして、減便ならびに運休した区間が勝浦市内にもあったかと思っております。ご迷惑をおかけしております。まだまだ影響自体がなくなった訳ではありませんけれども、学校等の1学期が始まりましたので、路線バスの状況につきましては、元に戻りつつある状況にはございます。高速バスにつきましては、勝浦・東京線につきましても運行は再開させていただいておりますけども、県をまたぐ移動が解除になったばかりですので、これからかなというのは感じております。外房地域の他の高速バス路線につきましては7月

1日以降に徐々に戻していくという形で現在計画しております。また第2波、第3波ということで懸念はありますけれども、お客様のご迷惑にならないよう運行を続けていきたいと思っております。

(会長・竹下)

ありがとうございます。続きまして鴨川日東バス株式会社の土田様お願いいたします。

(土田委員)

お疲れ様です。鴨川日東バスの土田でございます。当社においてもやはり3月4月5月とかなり落ち込みが激しかったです。全体的に乗合のほうも7割減、高速においても8割減ということで、かなり厳しい数字でありましたが、その中でも高速線としましては、昨日現在で勝浦線の伸びは他の路線に比べて良く、ようやく50%まで戻ってきたという形になっております。当社においても鴨川地区など、夏の需要が多い訳ですが、今のところ土日の需要が少なく、平日の朝と夜の通勤客の戻りということで数字的には表れているのかなと思っております。「3密」の回避などと言われておりますが、当社においても車内の消毒、また高速バスにおいては通常換気よりも強いエアコン、プラズマクラスターとかで除菌をする空調設備も整っておりますので、その辺については安心してご乗車いただけるのかなと思っております。以上でございます。

(会長・竹下)

ありがとうございます。続きまして勝浦合同自動車有限会社の古川様お願いいたします。

(古川委員)

こんにちは。私、旧勝浦合同自動車の古川といいます。タクシー事業者といたしましては、感染症が発生してからの売上、乗車回数は8割減という状況でございます。8割減という数字は小さい会社としては非常に大きく、また運転手の確保が厳しい中、6月まで来ておりますが、タクシー業界の状況についてご説明したいと思えます。ご存じの方はいらっしゃるかとは思いますが、近隣のタクシー会社ですが、去年の8月に大原駅にあります大原タクシーが廃業しました。翌9月に御宿町の外房タクシーも廃業となりました。年が明けましてウイルスの問題が発生しまして、5月20日で勝浦の南総交通が廃業いたしました。目まぐるしい廃業の流れ、またウイルスの関係で非常に四苦八苦している状況があるんですが、南総交通は昔から私どもと一緒に勝浦の皆さんに可愛がっていただきながら業務をしてまいりました。5月20日の南総交通の廃業の翌日、5月21日から南総交通が受けておりました小湊、興津、勝浦、御宿を一手に私どもで賄うということでやっております。近々、小湊については鴨川のタクシー事業者が受け持つことで進めておりますが、私どもとしては興津、勝浦、御宿、大原と広い範囲を、皆さんにご迷惑かけながら、運転手は忙しく走り回っております。また、6月1日から私どもはエミタスタクシー南総地区という形で認可を受けまして、再出発するといった状況でございます。お客様にはご迷惑をかけないように事業を進めてまいりたいというふうに思いますが、車両が減ったぶん大変忙しい状況でございますので、引き続きご協力をお願いしたいと思います。以上です。

(会長・竹下)

ありがとうございました。ただ今、交通事業者4社から大変厳しい経営状況についてお話いただいた訳でございますけれども、このあたりについて事務局として何かありますか。

(事務局・渡邊)

特にございません。

(会長・竹下)

他に何かありますでしょうか。

(斯波委員)

交通事業者様のお話からもコロナウイルスにより収入が落ち込んでしまったという状況が伝わってまいった訳でございますが、国の対応といたしましては、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を第2次補正予算に計上したということでございます。これは感染拡大により影響を受けている地域経済を支援し地方創生を図るというもので、自治体独自の取組に期待をするものでございますが、この中で公共交通の支援をしたいということであれば、是非運輸支局のご相談いただければと思います。その他、同じく第2次補正予算に国の施策として交通事業者への支援が盛り込まれました。これは駅や車両の消毒等の衛生対策、感染拡大防止対策などに対する支援でございますが、現在、国土交通省のほうで今後のスケジュールなど最終的な詰め作業を行っております。自治体様におかれましては各交通事業者様に周知するなどご協力いただきますようお願い申し上げます。その他新型コロナウイルス感染症対策などご相談がありましたら、関東運輸局、千葉運輸支局にご連絡いただけたらと思います。

(会長・竹下)

他に何かありますでしょうか。他に何も無いようでしたら、本日の会議はこれをもちまして閉会といたします。長らくのご協議ありがとうございました。

以上